【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【公表番号】特表2014-504725(P2014-504725A)
【公表日】平成26年2月24日(2014.2.24)
【年通号数】公開・登録公報2014-010
【出願番号】特願2013-549782(P2013-549782)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ　21/75　　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　21/78　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ　21/75　　Ｄ
Ｇ０１Ｎ　21/78　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成26年11月6日(2014.11.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
医療用携帯型装置であって、
ａ）カセット区画（１４）を有するハウジング（１２）と、
ｂ）前記カセット区画（１４）内に受容される、取り替え可能なテストテープカセット（１６）と、
ｃ）前記テストテープカセット（１６）のテストテープ（２２）を巻き出すことができ、その上のテストエレメントを連続的な使用のために提供することができるように、前記テストテープカセット（１６）のテープスプール（２０）を回転させるように構成された、電動モータ（３２）およびギア装置（４０）を備えた駆動アセンブリ（１８）とを備え、
ｄ）前記ギア装置（４０）が、
ウォーム（５６）がウォームホイール（５８）と噛み合うウォーム駆動部（５２）、および、
前記ウォームホイール（５８）と前記テープスプール（２０）に直接的に連結され得る出力ギア（７２）との間に配置された複数個の平歯車（６０－６６）を備えた多段減速ユニット（５４）
を有する医療用装置。
【請求項２】
前記減速ユニット（５４）が、前記ウォーム駆動部（５２）と前記出力ギア（７２）との間で回転速度を減速するための、少なくとも２つの噛み合うギア対（６０、６２’；６２”、６４’；６４”、６６）を有する請求項１記載の医療用装置。
【請求項３】
前記減速ユニット（５４）が、前記ウォーム駆動部（５２）と前記出力ギア（７２）との間で回転速度を減速するための、３つの噛み合うギア対（６０、６２’；６２”、６４’；６４”、６６）を有する請求項２記載の医療用装置。
【請求項４】
前記電動モータ（３２）と前記出力ギア（７２）の回転速度の間の減速比が３００より大きい請求項１～３のいずれか１項に記載の医療用装置。

【請求項５】
前記平歯車（６０－６６）のそれぞれが少なくとも１０個の歯を有している請求項１～４のいずれか１項に記載の医療用装置。
【請求項６】
前記出力ギア（７２）が、前記テープスプール（２０）に２０ｍＮｍより大きいトルクを与えることが可能な請求項１～５のいずれか１項に記載の医療用装置。
【請求項７】
前記テープカセット（１６）が、未使用のテープ用の第１テープスプール（２８）と、使用済みテープ用の第２テープスプール（２０）と、前記スプールの間で前記テストテープが搬送される時に通過するシール（３０）とを備え、前記出力ギア（７２）が前記第２スプール（２０）に作用する請求項１～６のいずれか１項に記載の医療用装置。
【請求項８】
前記テープスプール（２０）にトルクが加わったときに、前記ウォームホイール（５８）が前記ウォーム（５６）を駆動できないように、前記ウォーム駆動部（５２）が自己ロックする請求項１～７のいずれか１項に記載の医療用装置。
【請求項９】
前記ウォーム駆動部（５２）の自己ロック力が、１０ｍＮｍより大きい請求項１～８のいずれか１項に記載の医療用装置。
【請求項１０】
前記平歯車（６０－６６）の回転軸（６８）が、前記テープスプール（２０）の回転軸（７４）と平行である請求項１～９のいずれか１項に記載の医療用装置。
【請求項１１】
前記電動モータ（３２）の回転軸（５０）が、前記平歯車（６０－６６）の回転軸（６８）に対してねじれの位置にある、または垂直である請求項１～１０のいずれか１項に記載の医療用装置。
【請求項１２】
前記平歯車（６０－６６）が段付きホイールのオーバーラップした対を備える請求項１～１１のいずれか１項に記載の医療用装置。
【請求項１３】
前記平歯車（６０－６６）の中心が多角形に広がるように、前記平歯車（６０－６６）が非直線状構造に配置される請求項１～１２のいずれか１項に記載の医療用装置。
【請求項１４】
前記平歯車（６０－６６）の中心が三角形または四角形に広がるように、前記平歯車（６０－６６）が非直線状構造に配置される請求項１３記載の医療用装置。
【請求項１５】
前記駆動アセンブリ（１８）が、ギアボックスの上部カバー（４４）および底部カバー（４２）の間に取り付けられる請求項１～１４のいずれか１項に記載の医療用装置。
【請求項１６】
前記平歯車（６０－６６）の軸（６８）が、前記ギアボックスの前記底部カバー（４２）から前記上部カバー（４４）へと延び、前記電動モータ（３２）のシャフト（５０）が前記カバーの間で水平に横たわる請求項１５記載の医療用装置。
【請求項１７】
前記ギアボックスの前記上部カバー（４４）および底部カバー（４２）が、取り外し可能に取り付けられている請求項１５または１６記載の医療用装置。
【請求項１８】
前記医療用装置が、血中グルコース測定器であることを特徴とする請求項１～１７のいずれか１項に記載の医療用装置。